

資料編

平成28年度ながくて幸せ実感広め隊の活動記録

平成28年度ながくて幸せ実感広め隊の活動記録として、ミーティングの開催結果をまとめたニュースレター等を整理します。

| 回 | 日時 | 内容 |
|-------|----------------|---|
| 第1回 | 平成28年 4月25日 | ・ 幸せ実感フェスティバルふり返り ・ 平成28年度の幸せ実感広め隊の活動内容の検討 |
| 第2回 | 5月16日 | 「幸せマイスター発掘・紹介」活動の目標、スケジュールの検討 |
| 第3回 | 6月20日 | 「幸せマイスター発掘・紹介」活動の仕組みの検討 |
| 第4回 | 7月16日 | 取材対象者の情報の共有 |
| 第5回 | 8月29日 | ・ お試し取材、質問の検討 ・ 幸せアンケートの調査項目の検討 |
| 第6回 | 9月12日 | ・ 幸せ実感アンケートの頭紙の検討 ・ 取材の際に活用する「広め隊」紹介シートの検討 |
| 第7回 | 10月5日 | 幸せのモノサシのイメージの共有 |
| 第8回 | 11月2日 | ・ 幸せのモノサシのイメージの具体化 ・ 市民まつりブース出店内容検討 |
| 市民まつり | 11月13日 | インタビューテーマ： “幸せ”につながる大切なコトって何ですか？ |
| 第9回 | 12月12日 | ・ 市民まつりのふり返り ・ モノサシづくりに向けたスケジュールの確認 |
| 第10回 | 平成29年 1月23日 | ・ 幸せのモノサシ案の検討 ・ 幸せのモノサシのイメージ検討 |
| 第11回 | 3月1日 | ・ アンケート結果速報の確認 ・ 幸せのモノサシの検討 |
| 第12回 | 3月27日 | 幸せのモノサシの確認 |

～幸せのかけらをおすそわけ！～

幸せ実感広め隊 ニュースレター



2016.4.25(月) 19:00~20:30

@市役所第8会議室 参加者 11人

◎こんなこと、話しました!

「幸せ実感フェスティバル」(& 昨年の活動をふりかえろう!)

初めての試みで、運営やPRの点では、不十分な点があったものの、準備から当日運営まで、多くのメンバーが力を合わせて、楽しみながら活動することができました。

よかった!

- 活動を通して、人と出会えた! 活動を知ってもらえた!
- フェスティバルを自分たちで準備してきたプロセスが楽しかった!
- 活動発表(あつくん、PRちらし(ともこさん)、司会(ユッキー&わごご)、みんな素晴らしい!

もっとこうすれば...

- PR不足で、参加者が少なかったのが残念。
- 幸せマスター紹介のフォロー体制が十分でなかった。
- 音響がよくなくて、たかさんのメッセージが、うまく伝わらなかったのでは...

今年は、幸せマスター発掘・紹介活動を仕組み化していこう!

幸せにつながる地域活動を広める「幸せマスター発掘・紹介」こそ、広め隊にとって大切にしたい活動だと実感。そのために、市民から市民へこの活動が広がっていくようシンプルでわかりやすい仕組みを作ります!

目指すは、市民全員が、幸せ実感広め隊!

「幸せのモノサシ」は、総合計画づくりの中で取り組もう!

今年から始まる市民のみなさんと一緒に「総合計画」づくりの中で、市民目線で幸せ実感を測る「幸せのモノサシ」をつくっていく予定です! 広め隊の活動をを通して得られる、様々な「幸せ実感」を、モノサシづくりにも活かしていきます!

「幸せのモノサシ」は、総合計画づくりの中で取り組もう!

今年から始まる市民のみなさんと一緒に「総合計画」づくりの中で、市民目線で幸せ実感を測る「幸せのモノサシ」をつくっていく予定です! 広め隊の活動をを通して得られる、様々な「幸せ実感」を、モノサシづくりにも活かしていきます!

◎次回の予定

5月16日(月) 19:00~20:30

@市役所西庁舎第8会議室

「幸せマスター発掘・紹介」活動をもっとシンプルに仕組みにするためのアイデア出しをします!

◎問合先

長久手市市長公室経営企画課
電話 0561-56-0600
メール keie@city.nagakute.lg.jp

幸せ実感広め隊は、長久手市民の幸福度を測る、独自の幸せのモノサシづくりの一端として、幸せなまちづくりにつながる活動を広め、紹介していく活動を行っています。

～幸せのかけらをおすそわけ！～

幸せ実感広め隊 ニュースレター



2016.5.16(月) 19:00~20:40

@市役所第8会議室 参加者 10人

幸せ実感広め隊は、幸せのモノサシづくりの過程の中で、幸せマスターの発掘・紹介活動を大切にしていきます。今回は、この活動を広めていくための仕組み化に向けて、目標を考えました。

◎こんなこと、話しました!

はじめに・・・確認したい「幸せのモノサシ」のこと

H25の幸せ実感アンケート＝幸せのモノサシだと思っていた。総合計画の策定の中でどうやってどうやって? 今までみんなで作ってきたモノサシはどうなるのかな?

幸せ実感を高めるために何をしたいか? を考えるにあたって、まずはアンケート調査で幸せ実感の現状を把握しました。これから、「こうあってほしい!」という姿を描き、それを元に取組と指標＝モノサシをつくりたいです。アンケートの一部は、そのまま幸せのモノサシになり得ることも十分考えられると思います!

アンケートは「誰もが幸せをはかれるモノサシ」づくりに向けた、ベースだったのでは。

例えば、1つのシンボルの指標＝モノサシがあり、それがあがるとすべての指標があがる、そんなモノサシでもいいのでは。

多くの幸せマスター取材を見てくる、幸せ実感の共通項が幸せのモノサシでは。

「幸せのモノサシ」とは? の共通イメージを持つために、まだまだ議論が必要になりそうです。

幸せマスター発掘・紹介活動の目標は・・・!

◎ 幸せマスター情報で ながくてびと 長久手人図鑑をつくる

◎ 幸せマスター誕生数(1年) 791 が目標!

◎ 幸せマスター情報を共有する場づくり

「長久手人」って? 市在住の人だけじゃなくて、長久手に関わっている人すべての人です。
なぜ791人? 長久手を数字で表すと7910、これを10年で達成するとすると、1年で791人になります。

キーワードは「つながり」。この仕組みを通して、まずは広め隊が楽しみながら、顔を合わせて取材を行い、活動を広めることで、長久手人(ながくてびと)をつないでいきます!

◎次回の予定

6月20日(月) 19:00~20:30

@市役所西庁舎3階学習室1

仕組み化に向けて、取材の進め方、データの集め方、公開方法等、詳細について考えます!

◎問合先

長久手市市長公室経営企画課
電話 0561-56-0600
メール keie@city.nagakute.lg.jp

幸せ実感広め隊は、長久手市民の幸福度を測る、独自の幸せのモノサシづくりの一端として、幸せなまちづくりにつながる活動を広め、紹介していく活動を行っています。

幸せマスター発掘・紹介活動の目標を形にしました!

話し合いを 模造紙にまとめた!

「幸せのモノサシ」づくりの目標と仕組み化の方向性について話し合った内容の模造紙。中心には「幸せのモノサシ」の定義と、それを測るための指標の考え方、そして「長久手人」の定義と791人という目標の由来が記されている。また、活動の具体的な進め方や共有の場づくりについても記載されている。



みささん

～幸せのかけらをおすそわけ！～

幸せ実感広め隊 ニュースレター



2016.6.20(月) 19:00~20:30
@市役所学習室1 参加者 9人

幸せ実感広め隊は、幸せのモノサシづくりの一環で、地域活動を行っている人(幸せマスター)の取材を通して、その活動を広め、市民の幸せ実感を高めています。今回は、取材活動の仕組み化に向けて、気になることなどを話し合っ予定でたか 誰か、道を 向のために取材するのかなど、活動にあたっての基本的なことについて考えました。

◎こんなこと、話しました!

取材にあたって、いろいろ気になります...

前回、幸せマスター情報をとりまとめ、長久手人図鑑をつくらう!となったものの、いざ取材について考えてみると、不安感やもやもや感があふれてきました。

取材対象者のこと

- 取材対象者との信頼関係も大事。
- 何のために取材するのか、取材対象者に理解&納得してもらうかないと。
- どんな人取材するのか、判断基準があった方がいい。
- 下調べもきちんとしないと。
- 幸せマスターを説明するツールがほしい。



広め隊のこと

- メンバーが少ないので、新たな仲間を入れて、新しい風を!
- 取材は1人?グループで?
- 今のメンバーが1つ2つのグループになって進めていこう!

幸せマスターのこと

- 「マスター(=匠)」という名前が、取材される側どちらともハードルが高くなるから、他にいいネーミングはないか?
- 幸せマスター=長久手人
- では、「長久手に関わるすべての人」と定義される長久手人って何だろう?!

まずは「誰を」取材するのかを考えてみよう!

- 幸せそうな人
- 幸せをばらまいている人

- 自分が一緒にいて幸せな人
- 活動を通して自分は気づいてないけどがんばっている人
- 生き生きしている素敵な人
- 団体の代表じゃなくても、陰で活動を支える人 など

「私ならこの人を取材したい!」という人を共有すれば、誰を取材したらよいか、その基準が何となく見えてくるかも?

◎今回の予定

7月19日(火) 19:00~20:30
@市役所西庁舎2階会議室8

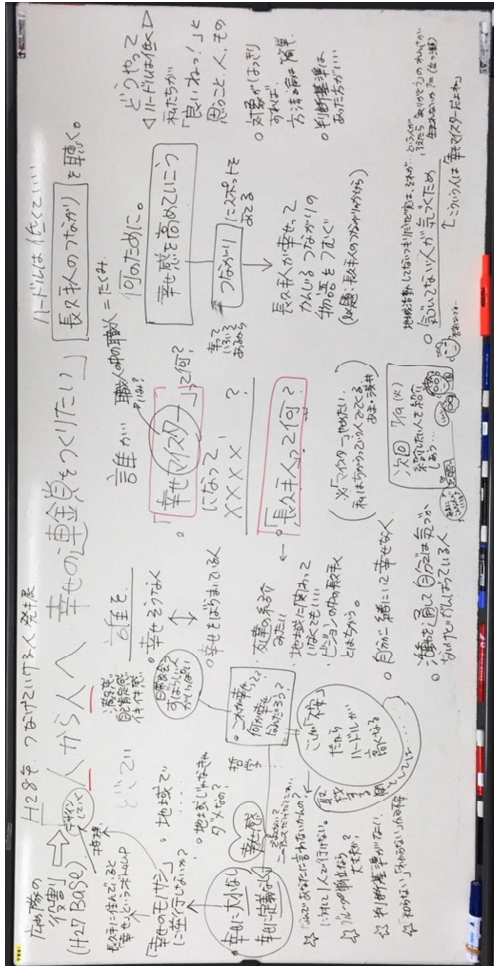
メンバーが取材してみたい人を紹介しましょう!
次回までに、「こんな人を紹介してみたい!」という人をイメージしてきてください! その情報をみんなで共有します。

◎問合先

長久手市長公室経営企画課
電話 0561-56-0600
メール keie@city.nagakute.lg.jp

人から人へ幸せの連鎖をつくりたい

広め隊の目的や役割など、今一度、活動の原点を確認しながら、今後の活動を考える必要がある。広め隊が楽しく活動ができるように、活動のハードルは低くし、自分たちが「いいね!」と思うこと、人、ものをつなげていきたいです。



グラフィッカー
みきちゃん
だーまん(新)

活動に対するもやもやや、不安な気持ちがあり、もう一度活動の原点を確認することが必要だと感じました。

深井さん、麻生さんからスタッフでも参加!

～幸せのかけらをおすそわけ!～

幸せ実感広め隊 ニュースレター



2016.7.19(火) 19:00~20:30
@市役所会議室8 参加者 10人

幸せ実感広め隊は、幸せのモノサシづくりの一環で、地域活動を行っている人(幸せマスター)の取材を通して、その活動を広め、市民の幸せ実感を高めています。今回は、取材活動の仕組み化に向けて、メンバーが取材したい人を出し合い、取材対象者となる人のイメージを共有しました。

◎こんなこと、話しました!

私なら、こんな人取材したい!を出し合いました

取材したい!こんな人 //

- ・一緒にいると元気になる、安心する
- ・多趣味
- ・人脈がある、顔が広い
- ・多世代に響かれる
- ・ファンが多い
- ・人を巻き込む力がある
- ・長年活動を続けている
- ・ボランティア精神があふれる
- ・楽しむきっかけをつくっている
- ・助けてあげたい
- ・人を楽しませている

こんな人は幸せ実感が高いはず!

こんな人たちが取材して得られる多様な幸せ感から共通項となる「幸せのモノサシ」が見つかるかも!



メンバーからの提案

- 「団体」でなく、「個人」にスポットを当てよう!
- 大人だけでなく、子どもや学生にも取材して、多世代幸せ感を集めたい!
- キーワードは「つながり」、「仲良し」だけでなく、色々な形の「つながり」を取材していきたい。

昨年の広め隊活動の目的も大切にしつつ、どんな人からでも「幸せ感」を引き出すことを目指していきます!

取材フォーマットの提案がありました byあきちゃん

フォーマットはこんな内容!
・多様な幸せ感を聞き出す4つの質問
・取材対象者の活動写真
・紹介者(取材者)のコメント

色んな人の幸せ感を引き出すためにも、まずは自分の「幸せ」を見つけることも必要かも。

まずは、メンバー同士でおたがひ取材すれば、質問が適当かどうか、また、自分の「幸せ」について考える機会になるかも?! ということで次回へ...

◎今回の予定

8月29日(月) 19:00~20:30
@市役所西庁舎2階会議室8

- ①メンバー同士で取材し合ってみて、幸せ感を引き出す質問を検討しよう!
- ②10月に実施する3年ぶり、2回目となる「幸せ実感アンケート」の調査項目を見直そう!

あきちゃん作成!フォーマット案

※公開ページ 幸せマスター Fil この質問で、多様な幸せ感を引き出せるかな?!

＜幸せマスターに聞きたい!4つの質問＞

Q. 活動を始めたきっかけは?
A.

Q. 「この」活動の「ここ」がおもしろい!やりがいがある!
A.

Q. すばり!あなたが考える「幸せ」とは?
A.

Q. フリーメッセージ (例) 将来の目標、参加者募集 等
A.

※上記の文面とおりに掲載されます。

写真1
写真2
写真のキャプション

※ 押に掲載可能な幸せマスターの写真を添付してください。(イラストでも可)

紹介者のコメント

Blank area for introduction comments.

メンバー同士が取材し合うことで、自分の幸せって何だろう...?と見つめ直す機会にもなりそうですね!

◎問合先

長久手市長公室経営企画課
電話 0561-56-0600
メール keie@city.nagakute.lg.jp



～幸せのかけらをおすそわけ！～

幸せ実感広め隊 ニュースレター



2016.8.29(月) 19:00~20:45
@市役所会議室8 参加者 7人

幸せ実感広め隊は、幸せのモノサシづくりの一端で、地域活動を行っている人(幸せマイスター)の取材を通して、その活動を広め、市民の幸せ実感を高めていくため、長久手人図鑑をつくっていきます。今回は、取材フォーマット案を使って、メンバーでおたし取材を行いました。そして、10月に実施する幸せ実感調査に向け、趣旨や活用方法について共有しました。

◎こんなこと、話しました!

アンケートの回収率を上げる工夫をしよう!

3年ぶりに実施する幸せ実感調査。前回調査時からの変化も確認したいので、調査項目はほぼ変更しませんが、改めて、アンケートの趣旨や活用方法について共有できました。

回収率を上げたい!!
(前回は、37.4%)

ばつと手に取ったときに回答したくなるようなアタマ紙をつくらうぞ?

こんな(右側)イメージ??

住みよさランキング2位の実感があるのか、ないのかを聞いてみたい。

新たな質問の追加については、事務局で検討します!

アンケートの目的
市民の幸せ(生活)実感を確認し、幸せに影響する要素を知り、幸せのモノサシづくりの基礎データとします。

対象 18歳以上の市民5,000人

10月に発送、1ヶ月程度の回収期間の後、集計、分析します。

おたし取材をやってみて・・・気づいたことは?

取材内容をフォーマット案の4つの質問にまとめることを意識しながら、メンバーでおたし取材を行いました。

◎気づいたこと、感じたこと

- あいさつを丁寧に、話を広げていく。
- 広め隊の紹介、取材目的の説明はきちんとする。
- 取材相手の背景、活動などの情報を事前に収集しておく、その情報を、フォーマットでも紹介するとよい。
- 取材はインタビュー係と記録係の2人で行う方がベター。

取材を始める前の説明用シートはこんな内容!

- 幸せ実感広め隊の紹介
- こんな人、取材したい!
- 長久手人図鑑とは
- 取材の進め方

◎長久手人図鑑のフォーマットに関して

取材内容を、フォーマット案にまとめることは問題なさそうですが、試しに、今回行ったおたし取材でインタビューを担当したメンバーは、次回までに内容をフォーマットにまとめてきます!



◎次回予定

9月12日(月) 19:00~20:30
@市役所西庁舎3階研修室

次の2つの案をみんなでたきます!

- ①アンケートのアタマ紙
- ②取材時の説明シート

◎問合先

長久手市長公室経営企画課
電話 0561-56-0600
メール keie@city.nagakute.lg.jp

～幸せのかけらをおすそわけ！～

幸せ実感広め隊 ニュースレター



2016.9.12(月) 19:00~20:30
@市役所会議室8 参加者 8人

幸せ実感広め隊は、幸せのモノサシづくりの一端で、地域活動を行っている人(幸せマイスター)の取材を通して、その活動を広め、市民の幸せ実感を高めていくため、長久手人図鑑をつくっていきます。今回は、幸せ実感アンケートの頭紙と、取材の際に活用する広め隊紹介シートの内容について考えました。

◎こんなこと、話しました!

幸せ実感アンケートのアタマ紙、みんなの手で仕上げます

ともしデザイン!!



多くの方が回答しようと思えるように、文章表現や紙面デザインをみんなでチェックしました。広め隊の写真をのせようという案もありましたが、色々な人の幸せあふれる似顔絵をのせるほうが、紙面デザインとマッチするという意見があり、その案を進めることになりました。

○何のためのアンケート?
○広め隊・幸せのモノサシって何?
○めんどくさいからやらないでもいい?
などを、Q&Aで表現しています!!

みんなの似顔絵書きます!!



広め隊紹介シートは、わかりやすい内容にします

事務局案



図鑑をつくるのが目立っているが、つくったらどう活用されるのかということが具体的にわからない・・・ということで、まずは、図鑑づくりに向けて「情報をたくさん集めたい」ということを伝えるシートにすることにしました。図鑑をどう公開し、活用していくかは、これから考えていきます。

前回行った取材の結果をフォーマットにまとめました

書きぶりがそれぞれ違っても、取材者の個性が感じられるほうが読みたくなります。決まったフォーマットにまとまっていれば、書き方は取材者にお任せすることにしました。

おたし取材で、広め隊への思いを語ってくれたかずちゃん。この日も、「この活動に参加して、私は幸せになった」と、自身の幸せ感を持っていました。



◎幸せマイスター? 長久手人(ながくてびと)?

昨年出てきた「幸せマイスター」と、今年出てきた長久手人図鑑の「長久手人」、どちらを使うのか、または新たな名称を考えるのか・・・メンバーの意見もそれぞれです。一旦整理して、次回再度考えます。



◎次回予定

10月5日(水) 19:00~20:30
@市役所本庁舎2階第2会議室

取材を始めるための最終確認・調整をしたのち、年度末につくる「幸せのモノサシ」のイメージを共有していきます。

◎問合先

長久手市長公室経営企画課
電話 0561-56-0600
メール keie@city.nagakute.lg.jp

～幸せのかけらをおすそわけ！～

幸せ実感広め隊 ニュースレター

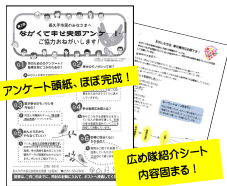


2016.10.5(水) 19:00~20:40
@市役所会議室2 参加者 6人

幸せ実感広め隊は、幸せのモノサシづくりの一端で、地域活動を行っている人(幸せマイスター)の取材を通して、その活動を広め、市民の幸せ実感を高めていくため、長久手人図鑑をつくっていきます。今回は、幸せ実感アンケートの頭紙と、取材の際に活用する広め隊紹介シートの内容について考えました。

◎こんなこと、話しました!

「幸せマイスター」も、ひいては「長久手人」!



ながくてびと
「幸せマイスター」と「長久手人」の違いについて考え、整理しました。その結果、幸せにつながる活動を行う「幸せマイスター」は、「長久手人未来まちづくりビジョン」(右図)の中で「長久手に関わりがある一人ひとり」と定義されている「長久手人」に含まれるのではないかと考えに至りました。



長久手人
幸せマイスター

これからは、「幸せマイスター」を「長久手人」に置き換えて表現していきます。

幸せのモノサシのイメージを共有しよう

年度末までにつくる幸せのモノサシについてのアイデアを出し合い、おぼろげながらモノサシの形を共有できました。そして、モノサシ作りに向けて、市民まつりで市民の皆さんの意見を集めようということになりました。



広め隊が考える「幸せのモノサシ」づくりのポイント

- ▶ポイント① 「長久手未来まちづくりビジョン」を意識してつくります。
- ▶ポイント② アンケートにある生活実感を測る8つの項目ごとに、1つのモノサシをつくります。
- ▶ポイント③ これまでと今、色々な年代の「幸せ感」を調査し、その変化も踏まえて、幸せのモノサシの意義を広めていきます!



◎次回予定

11月2日(水) 19:00~20:30
@市役所本庁舎2階第2会議室

幸せのモノサシのイメージを具体化し、市民まつりに向けて準備を進めています。

◎問合先

長久手市長公室経営企画課
電話 0561-56-0600
メール keie@city.nagakute.lg.jp

～幸せのかけらをおすそわけ！～

幸せ実感広め隊 ニュースレター

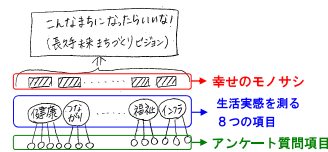


2016.11.2(水) 19:00~20:30
@市役所会議室2 参加者 7人

幸せ実感広め隊は、幸せのモノサシづくりの一端で、地域活動を行っている人の取材を通して、その活動を広め、市民の幸せ実感を高めていくため、長久手人図鑑をつくっていきます。今回は、幸せのモノサシのイメージを具体化するとともに、市民まつりのブース出展内容について考えました。

◎こんなこと、話しました!

「幸せのモノサシ」は、8つの項目にひとつずつ!



幸せのモノサシは、長久手未来まちづくりビジョンをもとに、生活実感を測る8つの項目にひとつずつ作ることにしました。8つの項目は、健康・子育て・教育・環境・つながり、防災・防犯・福祉・文化・生涯・生活インフラです。アンケートには、項目ごとに、5つ程度の質問項目があります。

市民まつりでは、広め隊活動をPRします!

年に1度、たくさんの方が来場する市民まつりで、ながくて幸せ実感広め隊として、ブース出展します! 出展内容について、みんなで考えました。

去年は、最近あった幸せを聞いたね!

2016ながくて市民まつり
平成28年11月13日(日) 9:30~15:00
@市役所駐車場、JAあい尾東

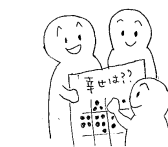


モノサシづくりに生きる声を集めたい!

気軽に、簡単に答えられる問いかけしよう!

年代ごとの幸せ感の違いを知りたい!

広め隊の活動をPRしよう!



広め隊のブースでは・・・

- ◎生活実感を測る8つの項目の中で、「あなたの幸せにつながる一番大切な項目」についてインタビュー!
- ◎シールを貼って回答してもらい、回答者の年代を3つに分け!
- ◎インタビューを通して、会話を楽しく、広め隊をPR!

◎次回予定

12月12日(月) 19:00~20:30
@市役所本庁舎2階第2会議室

市民まつりのふりかえりと、幸せのモノサシづくりを進めています。

◎問合先

長久手市長公室経営企画課
電話 0561-56-0600
メール keie@city.nagakute.lg.jp

～幸せのかけらをおすそわけ！～

幸せ実感広め隊 ニュースレター



2016.12.12(月) 19:00～20:20
@市役所会議室2 参加者 6人

幸せ実感広め隊は、幸せのモノサジづくりの一環で、地域活動を行っている人の取材を通して、その活動を広め、市民の幸せ実感を高めていくため、長久手人図鑑をつくっていきます。今回は、「幸せのモノサジ」に向け、これからのスケジュールを確認し、具体的な取組を始めました。

◎こんなこと、話しました！

市民まつりで広め隊活動をPRしました！

11月13日に行われた市民まつりで、ながくて幸せ実感広め隊ブースを出展し、約500人の市民に「幸せにつながる大切なこと」をインタビューしながら、広め隊のPRを行いました。その結果をふりかえり、気づいたことを共有しました。

インタビュー結果を見て・・・

- 健康はすべての土台となるから、どの世代も多くの人が選んでいた。
- 部活動や友達と会うことが大切だということも、「つながり」を選んでいた。
- 若い子育て世代は、やはり「子育て・教育」を選んでいた。

「一番大切なもの」聞くと、すべてに通じる「健康」を選ぶ人が多くなるのは当たり前。聞き方や、選ぶ数、項目表示の順などを工夫することで、もっと興味深い結果が得られたかも！

あなたにとって、幸せにつながる大切なコトって何？

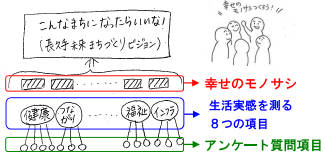
年代別に8つの項目から1つ選んでシールを貼る！

- 30代
- 40代～60代
- 70代～



長久手らしい、オリジナルな幸せのモノサジを！

これまでの活動を通して、市民目線で感じる「長久手の生活実感」を、8つの切り口でモノサジにしていこうと考えています。最終的にできる幸せのモノサジは、「長久手のまちな状態を知ることができる」道具となります。長久手らしく、そしてみんなにわかりやすいものをつくっていきましょう。次回までに、メンバーが8つの幸せのモノサジの案案を考えてきます。



モノサジづくりに向けて

幸せ実感アンケート調査を実施します

配布 12月22日(木)/回収期限 1月16日(月)
随時、事務局で、集計と分析を進めていきます。

長久手人図鑑の取材をはじめます

次回までに、メンバーが2人1組になって、長久手人の取材を少なくとも1名(又は1団体)に行います！

◎次回の予定

1月23日(月) 19:00～20:30
@市役所西庁舎2階第8会議室

各自が考える幸せのモノサジの案案を共有します。

◎問合せ先

長久手市市長公室経営企画課
電話 0561-56-0600
メール keiei@city.nagakute.lg.jp

～幸せのかけらをおすそわけ！～

幸せ実感広め隊 ニュースレター



2017.1.23(月) 19:00～20:45
@市役所会議室7 参加者 6人

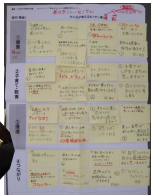
幸せ実感広め隊は、幸せのモノサジづくりの一環で、地域活動を行っている人の取材を通して、その活動を広め、市民の幸せ実感を高めていくため、長久手人図鑑をつくっていきます。今回は、「幸せのモノサジ」案を検討し、モノサジのイメージづくりを行いました。

◎こんなこと、話しました！

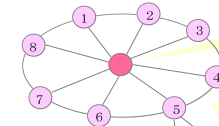
幸せのモノサジの具体的なイメージは？！

まずは、生活実感を測る8つの項目ごとのモノサジ案をふせんに書き出し、共有したあと、みんなで意見交換を行いました。

- モノサジは、みんながわかりやすい、生活に身近な表現がいい！
- 項目(健康、環境など)のとらえ方がひとそれぞれ違う。
- いくつかの項目に関係するモノサジもありそう。



広め隊が考える幸せのモノサジのイメージ



幸せのモノサジ

8つのすべての項目とつながる、「長久手らしいモノサジ」

8つの項目ごと、幸せのモノサジにつながる要素を整理

- 例 項目が「防犯・防災」だったら・・・
- 1 幸せ感が高い人は、こんな人！
安心して家にひとりであることができる
- 2 幸せ感が高い人の行動や周辺環境
・災害時に持ち出せる非常用のバッグを持っている
・地域の見守り活動に参加している

「長久手人(ながくてびと)」の取材を進めています！

今回のミーティングまでに、メンバーが2人ペアになって、4名の長久手人の取材を行いました。長久手人の活動への思いや人柄がよく分かる取材記録(右)は、随時、市ホームページで紹介していきます。



未来まちづくりビジョンにある「長久手人」は〇〇な人だよな、というイメージをしながら、幸せのモノサジを考えていってはどうでしょう。50年後に、みんなが「長久手人」だよな、という気持ちになれたら素敵ですね！

幸せモノサジづくりアドバイザーのみなさん(関西大学 卓郎教授)

◎次回の予定

3月1日(水) 19:00～20:30
@市役所本庁舎2階第2会議室

アンケート調査の集計結果を共有しながら、引き続き、幸せのモノサジを検討していきます。

◎問合せ先

長久手市市長公室経営企画課
電話 0561-56-0600
メール keiei@city.nagakute.lg.jp

～幸せのかけらをおすそわけ！～

幸せ実感広め隊 ニュースレター



2017.3.1(水) 19:00～20:45
@市役所会議室2 参加者 7人

幸せ実感広め隊は、幸せのモノサジづくりの一環で、地域活動を行っている人の取材を通して、その活動を広め、市民の幸せ実感を高めていくため、長久手人図鑑をつくっていきます。今回は、幸せ実感アンケート調査の結果速報から気づいたことを共有し、それを踏まえて「幸せのモノサジ」案を検討しました。

◎こんなこと、話しました！

アンケート結果速報から多くの気づきがありました

平成25年度に引き続いて行った「ながくて幸せ実感アンケート」の結果速報(一部)を確認して、それぞれの視点で気づいたことを共有しました。今回の調査では、全回の評点との推移も確認することができ、興味深い結果となりました。

第2回ながくて幸せ実感アンケート 概要

| | | | |
|------|--------------------|-------|---------------------|
| 対象 | 18歳以上の市民5,000人 | 有効回収率 | 51.4%(2,569通) |
| 調査期間 | H28.12.23～H29.1.16 | | (平成25年度実施時より、14%UP) |



【幸せ感】

- 居住年数3～5年の人たちの幸せ感が少し下がった。
- 若者の幸せ感が少し下がり、高齢者の幸せ感が少し上がった。
- 50代の幸せ感が低いのは、子どもと関わることが少なくなったからなのか？

【生活の満足度】

- 30代は、自由な時間や、仕事と生活のバランスの評点が低い。70代は逆に高い。
- 健康状況への満足度は、50代が低く、20代は高い。
- 多くの項目で、50代の満足度は低い。

【その他】

- 東小中学校区は、住みよいまちと感じている人が、他と比べて低い。
- 通勤先が市内の人が増えたり、就業しやすい環境にある人が増えた。大型商業施設ができた影響か？
- 地域活動や行事に参加している人が少ない。

【幸せ感と他の項目との関係】

- 収入、健康、生きがい、家族の存在は、幸せ感に大きく影響しそう。
- 「たつせがある」人は、幸せ感が高そう。

やっぱり、「地域のつながり」が特簿・・・！？

3年前の調査時に比べて、地域活動や行事に参加している人、たつせがある人、自宅以外の居場所がある人など「地域のつながり」項目の評点が、(少しでも)上がったものも多いが、全体からすると、依然として低い項目が多かった。地域のつながりが、まだまだ希薄であるようです。

アンケート結果も踏まえながら、まちや人がどのように変わったら「幸せなまち」になるのか、具体的なイメージを描きながら、幸せのモノサジの検討を進めました。



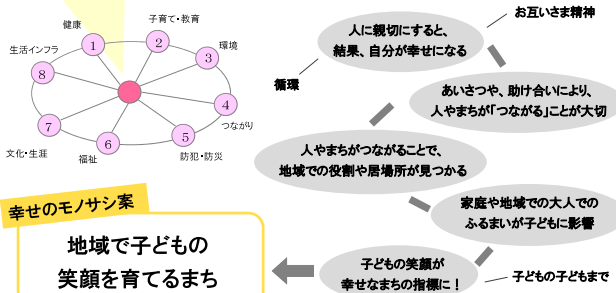
目指すまちの姿を、わかりやすく表現すると・・・？

幸せのモノサジとは

8つのすべての項目とつながる、「長久手らしいモノサジ」は、未来まちづくりビジョンにある目指すまちの姿とそこで暮らす人(長久手人)をわかりやすく表現したものだ。

イメージやキーワードは？

アンケート結果や長久手人の取材を踏まえて、「幸せなまちや人」の状態を具体的に考えてみると・・・



幸せのモノサジ案

地域で子どもの笑顔育てるまち

このモノサジ案を補完するモノサジとして、まちの状態や人の生き方をより具体的に表現した指標が必要だと考えています。

「地域で子どもの笑顔育てる」には、子ども達が、家庭はもちろん、地域などで出会う大人のふるまいが影響するだろうということから、補完するモノサジは、地域に居場所があることや、役割があること、あいさつをするなど「人と人とのつながり」を測ることができそうなモノサジを考えることになりました。

いよいよ、次回は「幸せのモノサジ」最終案を確認します。

ながくて実感広め隊では、平成25年度からの活動経過や、幸せ実感アンケート結果を踏まえ、生活者視点で「幸せのモノサジ」を考え、このたびの案ができました。次回までに、事務局では、今後のモノサジの活用を見据え、幸せのモノサジに関連するアンケート調査の位置付け等についても体系的に整理し、次回のミーティングでみんなで確認します。

◎次回の予定

3月27日(月) 19:00～20:30
@市役所本庁舎2階第2会議室

ながくて幸せのモノサジの最終案の確認を行います。

◎問合せ先

長久手市市長公室経営企画課
電話 0561-56-0600
メール keiei@city.nagakute.lg.jp

幸せ実感広め隊 ニュースレター



2017.3.27(月) 19:00～20:45

@市役所会議室2 参加者 7人

幸せ実感広め隊は、幸せのモノサシづくりの一環で、地域活動を行っている人の取材を通して、その活動を広め、市民の幸せ実感を高めていくため、長久手人図鑑をつくっていきます。今回は、「幸せのモノサシ」の全体案をまとめました。

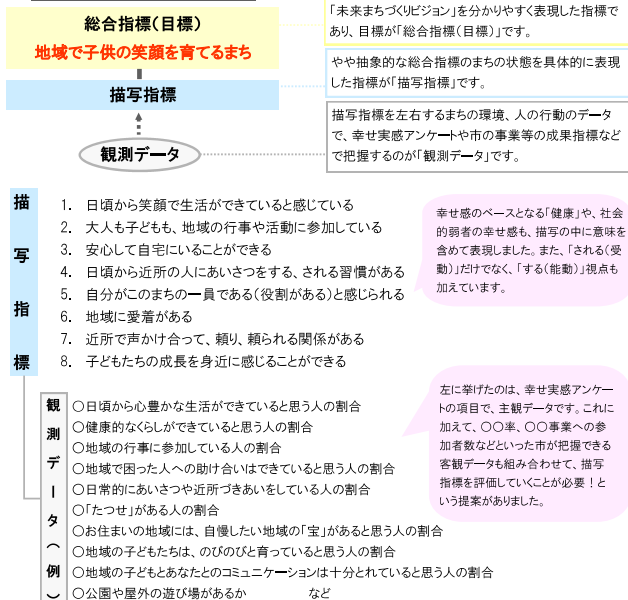
◎こんなこと、話しました！

幸せのモノサシ、広め隊案が完成しました

ながくての幸せのモノサシの構造(仕組み)と長久手のまちづくりを進める上でモノサシの役割を確認(裏面参照)し、前回考えたモノサシ案を補完するような指標について検討しました。



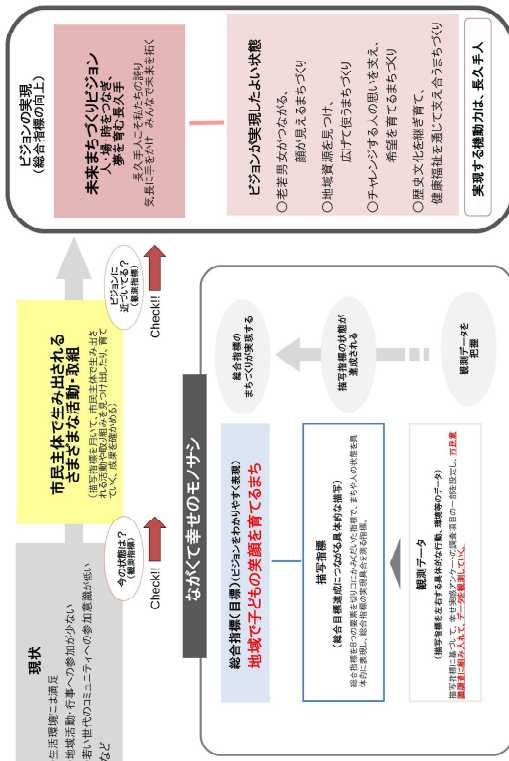
幸せのモノサシの構造



幸せのベースとなる「健康」や、社会的弱者の幸せ感も、描写の中に意味を含めて表現しました。また、「される(受動)」だけでなく、「する(能動)」視点も加えています。

左に挙げたのは、幸せ実感アンケートの項目で、主観データです。これに加えて、○○率、○○事業への参加者数などといった市が把握できる客観データも組み合わせ、描写指標を評価していくことが必要！という提案がありました。

市民主体のまちづくりにおける「ながくて幸せのモノサシ」の役割



◎関係先

長久手市市長公室総務企画課
電話 0561-26-0600
メール kete@nagatouchi.jp

◎今後は...

幸せのモノサシについて、広め隊案が完成したことを市民のみなさんにお知らせしていくための、リーフレット作成や、引き継ぎ、長久手人の取材を行っていきます。



2016 ながくて市民まつりへの出展（平成 28 年 11 月 13 日）

幸せのモノサシづくりの参考とするため、市民まつりでブース出展し、来場者にインタビューを行いました。

インタビューテーマ：「あなたの幸せにつながる大切なコトって何ですか？」

インタビュー回答者：498 人

■インタビュー結果



| | 70代~ | 40~60代 | ~30代 |
|--------|------|--------|------|
| 健康 | 87 | 103 | 54 |
| 子育て・教育 | 2 | 36 | 37 |
| 環境 | 9 | 8 | 19 |
| つながり | 12 | 13 | 47 |
| 防災・防犯 | 4 | 8 | 10 |
| 福祉 | 9 | 5 | 6 |
| 文化生涯 | 1 | 2 | 3 |
| 生活のり | 3 | 5 | 15 |
| 合計 | 127 | 180 | 191 |

当日の様子



